

当院での分娩をご希望の妊婦さんへ

～分娩受付についてのお知らせ～

当院では、ハイリスク妊娠や母体搬送への受け入れなど、地域の中核的周産期医療機関としての役割を果たすため、リスクの少ない妊娠（ローリスク妊娠）に対し、以下の要領で分娩数の制限を実施させていただいております。

- 初診時の超音波検査で子宮の中に妊娠が確認された時点で、分娩受付を行います。
- 毎月、所定の分娩受付件数に達した日を以て、ローリスク妊娠の分娩受付を締め切ります。
- 締切後に受診された方については、ご希望があれば診察（医師による問診を含む）を行いますが、当月の分娩受付を行うことはできず、できるだけ他の施設での分娩をお願いすることになります。※ 施設の紹介あっせんは行っておりません
診察を希望されない場合は、恐れ入りますがそのままお帰りいただくこととなります（会計不要）。
- 当月の分娩受付をお断りした妊婦さんが、翌月にあらためて当院での分娩ご希望にて受診された場合は、その月の締切前であれば分娩受付が可能です。ただし、初診時期の遅れからその後の妊娠管理（分娩予定日の決定やリスクの把握など）に支障をきたすケースが生じないようにするために、初診・再診を問わず、分娩受付の時点で胎児の大きさが妊娠11週相当以上であるローリスク妊娠については、分娩予約締切前・締切後に関係なく、当院での分娩をお断りさせていただきます。
- 一方、ハイリスク妊娠については、分娩受付の締切後も、原則として制限なく受け入れさせていただきます。

ハイリスク妊娠とは次のような妊娠を指します

- ① 何らかの病気（合併症）を伴う妊娠
- ② 過去に子宮の手術歴（帝王切開など）のある妊娠
- ③ 過去の妊娠・分娩経過に重篤な異常（早産・妊娠高血圧症候群・大量出血等）のあった妊娠
- ④ 多胎妊娠
- ⑤ 若年・高齢妊娠（18才未満または40才以上）
- ⑥ 妊娠・分娩に影響するような社会的問題（家庭・労働環境など）のある妊娠
- ⑦ その他、医師がハイリスクと認める妊娠。

- ご自分の今回の妊娠がハイリスク妊娠かどうか分からない場合は、医師の問診等を経て判断させていただきます（診察料がかかります）。
- 他院からの紹介状をお持ちの場合も、ローリスク妊娠については上記の方針に沿って分娩受付を行います。
- 他の施設で管理中の方の妊娠経過に異常が生じた場合は、極力当院へのご紹介をお受けいたします。
- 県外に在住の方の里帰り分娩に関しては、別に若干の予約枠を設けておりますが、これもローリスク妊娠については所定の件数を越えたところでお断りさせていただきます。

詳しくはお電話にて産婦人科外来までお問い合わせ下さい

（電話受付時間：平日 14時～16時30分）。

やむを得ず分娩をお断りさせていただいた方には、当院を選択していただきながら、ご希望に添うことができず、誠に申し訳ございません。なにとぞご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。